



2021年2月5日

各位

会社名 株式会社リンコーコーポレーション  
代表者名 代表取締役社長 南波 秀憲  
(コード番号 9355 東証第二部)  
お問合せ先 取締役常務執行役員 前山 英人  
(TEL. 025 - 245 - 4112)

特別損失（子会社の固定資産の減損損失）の計上及び  
通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年3月期の第3四半期連結会計期間（2020年10月1日～12月31日）におきまして、下記のとおり、子会社の固定資産の減損損失を計上いたします。また、2020年8月4日に公表しました2021年3月期通期連結業績予想につきましても修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結子会社における固定資産の減損損失

当社の連結子会社である株式会社ホテル新潟、株式会社ホテル大佐渡につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、急激に業績が悪化いたしました。また、同感染症の再拡大により、今後も厳しい事業環境が続くことが見込まれます。

このような状況を踏まえ、同ホテルの固定資産について将来の回収可能性を検討した結果、当第3四半期連結会計期間において7億9千1百万円の減損損失を特別損失として計上することにいたしました。

2. 連結業績予想の修正

2021年3月期通期連結業績予想数値（2020年4月1日～2021年3月31日）

(百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 14,130	百万円 △610	百万円 △500	百万円 △470	円 銭 △174.23
今回修正予想（B）	13,900	△700	△500	△1,700	△630.19
増減額（B－A）	△230	△90	—	△1,230	
増減率（%）	△1.6	—	—	—	
（ご参考）前期実績 （2020年3月期）	16,803	497	521	99	37.00

(修正理由)

通期の連結業績予想につきましては、売上高、営業利益は当初予想を若干下回る見込みであります。上記「1. 連結子会社における固定資産の減損損失」に記載のとおり、連結子会社の固定資産について減損損失7億9千1百万円を計上することに加え、当第3四半期同様、当社所有の上場株式評価損（当第3四半期は1億5千1百万円）が見込まれることなどから、親会社株主に帰属する当期純利益を大幅に下方修正することにいたしました。

なお、上記予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性がございます。

以 上